

個人と組織の活性化お役立ち情報

なでしこ通信 vol.11

編集・発行 株式会社 33 キャリア



宣言企業インタビュー

チームで働く ～業務共有がもたらすメリット～

株式会社 新丸正

神尾尚子さん(左)と松永奈保さん



ば、産休、育休や介護などで一時的に休む従業員がいてもフォローが可能となる。生産性を上げるだけでなく、働きやすさにつながる、という意識が会社に芽生えてきた。

松永さんと神尾さんは、現在、焼津市の「ネオフーズ焼津プロジェクト」に参加し、地元の色をいかした商品開発を進めると共に、ヨーロッパ向けの鯉節の開発にも取り組んでいる。連携のメリットをいかして、世界に通用する商品を送り出していくに違いない。(取材：鈴木 富貴)

【会社概要】 株式会社 新丸正

代表取締役社長：久野徳也  
所在地：焼津市三和1384-1  
創業：1935年3月  
従業員数：82名（うち女性45名）  
事業内容：水産加工業  
HP：http://www.s-marusyjo.jp

「世界で通用する会社に」。4年前、久野徳也社長が就任に際して掲げた目標である。焼津削節株式会社として創業した同社は、80周年を迎え、鯉節製造から加工品までを一貫生産できる体制を構築。今年開かれたミラノ万博では、日本館のレストランに同社の鯉節が使用されるなど活躍目覚ましい。久野社長が「変わらなければ10年後に本業でやっていけるかどうか」というほどの危機感を持ち、改革を進めた成果と言える。まず始めたのは、業務の見直しだった。職人気質のプロフェッショナルが多く、高品質なものの作りができる反面「その人しかできない仕事」が増え、替わりがきかない状況が見えてきた。異動が少ないため他部署の事情が理解しにくく、業務に対する視野が狭くな



鯉節から製品までを一貫生産

るおそれもあった。そこで行ったのが従業員の職域を拡大し、業務を共有化、標準化することだ。「以前は各自の裁量に任されることが多く、個人個人で働く感じだった」と話すのは品質保証担当の松永奈保さん。今年春から商品開発にも関わることになった。品質保証部門では商品化した後の品質安定性を調べてきたが、このデータを開発時から有効利用すれば、さらに質の高い商品設計ができると実感。2つの部門の仕事を連携する意義が理解できたと言う。

松永さんと業務を共有する神尾尚子さんは、商品開発で実績を持つ先輩。「相談できる人がいるのは大きい」と話す。仕事内容だけでなく、家庭の事情も理解し業務を補い合うことで、急な休みなどにも対応できるという。

他の部署でも業務共有化は行われている。例えば経理部門では、在庫管理などで忙しさがピークを迎える時期、担当者の負担は大きく休みもとりにくかった。しかし、複数の従業員がその仕事を理解し、分担することで残業が減らせた。突発の休みにも対応できるようになった。「特に女性従業員には、職域の拡大に抵抗感を示す人が多い。しかし、成果が出れば納得してくれる」と久野社長。業務の共有化が進め

管理職のホンネ&女性社員のホンネ

部下からの相談はウエルカム？

- ◎口に出して相談してくれると助かる。相談しやすい雰囲気をつくるにはどうしたらいいか難しい。あれ？っと思ったら、こちらから声をかけてみるようにしている。(40代 女性管理職)
- ◎コミュニケーションが取れていて、よく相談してくれる。言葉に気をつけて選んでいる。(40代 女性管理職)
- ◎どんどんしてもらいたい。「相談が来ない」は上司の責任。相談を通して部下の思考の発展をさせていきたい。(30代 男性管理職)
- ◎意見や会社の意向を言う前にはまず耳を傾ける。(50代 女性管理職)
- △丸投げの相談ではなく、自分なりの考えを持って相談してくれると助かる。(40代 男性管理職)
- △相談されるのはいいが、その後どうなったかの報告がほしい。(60代 女性管理職)
- △傾聴ばかりでは、相手に巻き込まれてしまうのでは？…と構えてしまう時がある。(40代 女性管理職)
- △責任を果たさず、権利ばかりを主張する「相談」が多い人いる。(50代 男性管理職)

モチベーションが上がった、下がった 上司からの言葉

- ◎丁寧な仕事を心掛けている中で、上司が気付き感謝の言葉を言ってくれたことで、モチベーションが上がった。(30代 女性社員)
- ◎自信がない時、自分に任せてくれた理由を具体的に伝えてくれたり、周囲から良い評価を聞いた時、やる気が出た。(30代 女性社員)
- ◎以前と比べて良くなったところを具体的に褒められると認められた気がする。(20代 女性社員)
- ◎「お前の後継者を作れ」課時時の上司からの言葉。認めてもらえていながら会社に貢献している実感し、自信がなくなった時にモチベーションを保っている。(30代 女性社員)
- ×「答えになってない」。意見を求められ発言した時、上司から返ってきた言葉。期待する返事でもなかったとしても、否定されたという気持ちしか残らなかった。(30代 女性社員)
- ×グループの売上げが未達の時、「みんな頑張れ」だけで、具体的なアドバイスもないのはがっかりする。(40代 女性社員)
- ×頑張って仕事をして、最初に「ダメ」と言われると、その日一日やる気をなくす。(20代 女性社員)
- ×返事をしない。伝わったのかもわからず、モチベーションは下がる。忙しい中でも返事はしてほしい。(30代 女性社員)



しなやかに働く。私の未来プロジェクト ふじのくに なでしこ企業100宣言

1月20日(水) 集大成プログラム

# 女性社員戦力化 成功事例セミナー

+なでしこ企業100女性社員表彰式

2月にスタートしました「ふじのくに なでしこ企業100宣言」のプロジェクトも、早いもので来年1月末にて終了となります。皆様には本事業への多大なるご協力をいただき、研修やセミナーに積極的にご参加いただきまして大変感謝しております。参加企業の「組織風土改革」「社員の意識改革」の成功事例から集積された「戦力化の秘訣」セミナーを1月20日(水)に開催いたします。ご参加いただいた100社の企業の経営者、管理職、女性社員の皆様全員にご参加いただきたく、準備しております。女性社員全員の表彰式も予定しておりますので、万障繰り合わせの上、ご出席くださいませ。

## 「企業の成長は女性が握る」～女性社員戦力化の秘訣を公開～

日時：2016年1月20日(水) 13:30～16:30 (受付13:00～)

会場：あざれあ 大ホール (静岡県男女共同参画センター6階)

対象：中小企業の経営者・管理職、一般女性社員も大歓迎  
※プログラム参加の有無に関わらず多数のご参加をお待ちしております。

定員：200名 (先着順) ※申込締切：2016年1月13日(水)

### ■第1部 (13:30～14:00)

#### ふじのくに なでしこ企業の女性社員の变化

静岡県内の中小企業100社を対象にした「女性が活躍できる組織づくりと人材育成プログラム」の内容と成果報告会

### ■第2部 (14:00～15:00) 基調講演

### ■第3部 (15:15～16:00)

ふじのくに なでしこ企業 女性戦略化の事例企業紹介

事例1 ホテルのブランドを作った女性の感性、管理職の意識改革が鍵  
株式会社竹屋旅館

事例2 女性視点の「あったらいいな」を商品化  
本橋テープ株式会社

事例3 在宅ワーク導入で新しい働き方のロールモデル  
株式会社サンソフト

## 発想の転換！“板ガール”が海外販路を開拓、 地元女性が集まる会社に。



ヤマガタヤ産業株式会社 (岐阜県羽島郡/大正7年創業/従業員数93名)

取締役 吉田 香央里氏

×聴き手(株)るるキャリア 内田 美紀子

吉田香央里氏 プロフィール

大学卒業後、大手建材メーカーに就職、地元岐阜に戻り父親の経営する住宅向け木材販売会社、ヤマガタヤ産業に入社。「銘木」と呼ばれる一点ものの木材を自利きの競り合う木材市場の男社会で奮闘。国内の需要が減り続ける「銘木」を海外販路拡大のため、戦略企画室女子チーム“板ガール”を結成、製材メーカーから宅資材の総合商社に進化させている。1才の男児の母。



参加者全員に  
『女性戦力化のノウハウ  
が詰まった冊子』  
★プレゼント★



## できない言い訳を得意と する人に聞かせたい

るるキャリア代表 内田美紀子

先月、スパイシーな女性起業家を選出する『プレミアムミニJ300in静岡』を開催、6名の女性起業家にプレゼンしていただきました。6名の共通点は、想いの強さと行動力。

「天然の緑茶アロマ」が世の中になくことを知り、茶農家を助けにもなる、静岡から世界へ発信しようと思いついた太田めぐみさん(60代)。従来のオイル抽出手法では蒸れ臭・変色・芳香性で問題があり実現できなかったが諦めなかった。茶工場の蒸し工程で香りがいいことに気づき、誰もがムリと言っていた中、開発に協力する会社が現れ「蒸気でオイルを抽出」する方法を5年かけて実現させた。フランスのアロマセラピー・薬用植物国際学会でも好評で世界発信に踏み出した。

主婦の仲本律枝さん(50代)は、農業支援でウガンダに暮らしている娘さんから時々届く手紙に綴られた、経済的に厳しい中懸命に生きるシングルマザーたちの話に心動かされた。斬新なプリント柄でバリエーション豊富なアフリカ布が目にとまり、ウガンダに工房を作りシングルマザーがテラーとして働く、雇用を提供するビジネスを考えた。ウガンダ布のハンドメイドバッグは日本のデパートで好評で、今生産が追いつかないほどらしい。

年齢を重ねると“なぜムリなのか”できない理由を論理的に述べるのが上手くなりますが、ロジカルに考えず“どうやったらできるか”を考える力は女性のほうが強いのかも知れない、と感じたプレゼン大会でした。

## INFORMATION



### 【第2回 女性社員の戦力化 事例勉強会】

日時：2015年12月9日(水) 13:30～16:30

会場：静岡県教育会館4階 大会議室

対象：宣言企業の経営者・人事担当者・管理職・女性社員

### ■第1部 事例1 「ねじガール」誕生で生産性向上

興津螺旋株式会社

### 事例2 ワークシェアリング導入で組織風土を改善

株式会社新丸正

### ■第2部 テーマ別グループ意見交換会

締切延長しました！  
12/7(月)  
17:00まで受付

【お願い】事業報告冊子作成につきまして、『100社社名&コメント紹介』ページの原稿のご協力をお願いしております。ご多忙の折、誠にお手数をお掛けいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。(事務局より)

## プログラムに関するご質問・お問い合わせ

### 株式会社るるキャリア

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町11-1 浮月ビル5階

TEL : 054-252-8820 FAX : 054-270-6520

URL : <http://www.uruoiplus.jp>

E-mail: [fujinadeshiko@uruoiplus.jp](mailto:fujinadeshiko@uruoiplus.jp)